

生活指導だより



江戸川区立葛西第二中学校 生活指導部

12月の生活目標「1年のまとめをし、来年の目標を考えよう」

東京都では、11月を「いじめ」について振り返り、「いじめ」をなくしていくために何ができるかをじっくり考える「ふれあい月間」と定め、様々な取り組みをしています。今まさに「いじめ」で悩んでいる人がいれば、一人で抱え込まず、ぜひ周りの人に相談してみてください。

また、ぜひご家庭でも、お子様と一緒に「いじめ」だけでなく、学校において起こりうる問題について、考える時間をもっていただければと思います。

さて、早いもので今年も残り1ヶ月。新年（新学期）をスムーズにスタートできるように、1年間を振り返る12月にしましょう。

★ 「いじめ」とは・・・

「いじめ」とは、一定の人間関係のある者から、心理的、物理的な攻撃を受けたことにより、心身に苦痛を感じているもの（起こった場所は学校の内外を問わない）と定義されています。暴力や暴言など直接的なものだけでなく、陰口やネット上での誹謗中傷、また、それらの行為を周りで見ている（止めなかった）だけでも、苦痛を与えたという点で「いじめ」となり得るということです。誰かに対して言いたいことや不満は誰にでもあることです。それをどのように相手に伝えるか。陰で言う、ネットに書き込む、暴言や暴力に訴えるのではなく、『適切なコミュニケーションの方法』を身に付けることが、「いじめ」を無くすのに非常に重要だと思います。最近では、大人の世界でもネット上での誹謗中傷などの行為が見受けられます。一人一人が意識して行動することで、住みよい社会にしていきたいと思います。



★ 健康・安全について

昔は「マッチ一本、火事のもと」、「さんま焼いても、家焼くな」拍子木を打ち鳴らしながら「火の用心！」と声をかけて地域を歩いたものです。冬は、乾燥し火災が起りやすくなります。火の取り扱いには十分注意しましょう。



また、交通事故にも気をつけましょう。冬になると暗くなるのが早いです。暗くなると自動車から歩行者、自転車は見えにくくなります。先日、道路横断中の子どもが犠牲になる交通事故もおきています。今年の交通事故は増加傾向です。次のようなことに気をつけていきましょう。

- 道路を横断するときは、横断歩道を横断する。
- 信号が青になっても、左右の安全確認を行い、自動車が止まってから横断する。
- トラック等大きい車両が曲がってくる時は近づかない。
- 自転車を乗るときはヘルメットをかぶり、一時停止等の交通ルールを守る。

他にも新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、不審者、交通事故等まだまだ身の回りには注意することが沢山あります。健康・安全に気をつけて生活しましょう。